

キャラクター名
佐伯和仁(さえきかずひと)

プレイヤー名

シンドローム	バロール ノイマン	ワークス	医者	カヴァー	UGN協力者「イリーガル」
オプション	ソラリス	年齢	25	性別	男
覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	36%
出自	親の理解	経験	危険な仕事	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	46
肉体	0	0	1			1	行動値	12
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	12
精神	5	0	3	2		10	戦闘移動	17
社会	2	1	0			3	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:	4		情報: 学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	白兵	11r		22		2回(3回まで)ドッジ不可
↑80	白兵	11r		25		
↑100	白兵	12r		42		
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
応急手当キット	ジップロック
コネ: UGN幹部	
コネ: 情報屋	
おしゃぶりこんぶ	
たばこ	
ライター	
携帯灰皿	
手袋(使い捨て)	
メス	
ウォッカ	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
D「邪眼」	P	N		
D「変異種」	P	N		
鶴寿 千歳くん	P 友情	N 隔意		
サオリ<シナリオロイス>	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
グラビティトリー	2	-	常時	至近	-	自動	-	
効果: 最大HPLv×7/侵: +4								
コンセントレート: バロール	2	2				対決		
効果: C値-Lv(下限7)								
コントロール	★	2	Xジャー	武器	対決	-	-	
効果: <白兵>→(精神)置換								
プレディクション	3	4	Xジャー	-	-	対決	D	
効果: ドッジ不可/シナリオLv回								
漆黒の拳	4	3	Xジャー	武器	単体	対決	-	
効果: 攻撃力+Lv/装甲無視								
巨人の斧	2	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃力Lv×3 判定D-2								
魔人の弩	2	5	Xジャー	武器	単体	対決	リミット	
効果: 攻撃力+10/1シナLv回								
黒の咆哮	2	4	Xジャー				80	
効果: 攻撃力Lv×4 D-2								
魔王の理	2	2	Xジャー			対決		
効果: 攻撃力×2								
コンバットシステム	2	3	Xジャー			対決		
効果: 判定D+[Lv+1]								
エクスマキナ	2	4	Xジャー/リアクション			対決	リミット	
効果: 達成値+10 シナリオLv回								
急所狙い	4	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃力Lv×2								
ディメンションゲート	★	3						
効果: 患者の元にいち早く駆けつけるため								

一人称: オレ
二人称: ~さん、~君、呼び捨て

スラム街の闇医者家系出身者。
実力を認められ医大まで進学するが周りの雰囲気と実家、地元のギャップについていけずにそのまま実家の病院まで戻ってきた。
というのは笑いながら話す表の話。
裏は濡れ衣を着せられ医師免許をばく奪され、そのまま中退。
それなりに腕の立つ医者というので巷で少し話題になっている
お金を積まればできる範囲で手は尽くす。普段は華工市の小さな診療所で静かに過ごしてる。

〇鶴寿 千歳くん (ゆみちゃん家(社長)のおごさん) と医者仲間
ヘルプの医者としてよくお世話になっている。千歳くんのマイペースさに振り回されながらも退屈しない日々を送っている。

以前からUGN協力者「イリーガル」にこちらで得た情報等を流していた。
あるときに奇怪な目と能力を持つ患者と出会いそこからレネゲイドウィルスに感染してしまったようでオーヴァードになる。
カンフーを昔から近所のおっちゃんから習っており戦いのスタイルはそこから来ている

人様の身体を触る以上自身とその環境は清潔ではないといけないという佐伯家のポリシーで潔癖症である。
しかし本人の意思とは別に自身に通っている菅原家の血に従いあるとき殺人衝動に似た何かを彼を襲うことがあり(今はない)夜中突然目覚めた時手はや衣服が血まみれ爪に肉片がついていたことがあった。

